

執筆規定

1. 異文化コミュニケーション、コミュニケーションに関わる研究をする方は自由に投稿できます。
2. 提出される論文、研究ノート、文献研究、実践報告等の内容及び文体は学術誌として相応しいもので、他誌に未掲載かつ掲載予定なしのものに限ります。
3. 投稿された原稿を掲載するか否かは編集委員会で判断します。また、書き直しをお願いすることがあります。
4. 原稿は採否に関わらず原則としてお返ししません。
5. 原稿は原則として和文とします。
6. 論文原稿の長さは原則として 400 字詰め原稿用紙 30 枚分とします。ただし、研究ノート、文献研究、実践報告等の場合は 20 枚分とします。長すぎる場合は書き直しをお願いすることがあります。
7. 原稿提出期限は 8 月 31 日とします。
8. 原稿には、200 語程度の英文要旨とキーワード 3~5 語(日本語)を添えてください。
9. 原稿には英文題名をつけてください。
10. 注は本文中に付した番号の順に、本文の次に一括し、参考文献は、最初に和文文献(著者名五十音順)、次に欧文文献(著者名アルファベット順、APA スタイル (American Psychological Association, 4th ed., 1998) に準ずる)の順に示してください。(体裁は、「引用・参考文献表記法」を参照してください。)
11. 原稿はワードないしテクスト形式の添付ファイルとして E-mail でお送りください。ただし、E-mail をお持ちでない方はオリジナル原稿、フロッピー・ディスクとともにコピー 3 部提出して下さい。
12. 校正は初稿に限り執筆者が行います。この際の加筆・訂正は必ず植字上の誤りに関するもののみとし、内容に関する加筆・訂正は認めません。また、再校以降は編集委員に一任していただきます。
13. 抜刷は 30 部まで無料で進呈しますが、これを超過する部数については実費をいただきます。
14. 原稿に関するお問い合わせ、及び原稿の提出先は下記宛にお願いします。

神田外語大学

異文化コミュニケーション研究所

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1

Tel/Fax: 043-273-2324

E-mail: icci@kanda.kuis.ac.jp

引用・参考文献表記法

- A) 文中の引用は以下のようにする。
- ・和書—(山崎 1997、25 頁) / (ベイトソン・ロイシュ 1998)
 - ・洋書—(Gurman, 1989, p. 34) / (Strunk & White, 1979)
- B) 参考文献は文末に一括して下記のように記載する。
- (1) 和書単行本
和辻哲郎 (1935) 『風土』 岩波書店、1 頁。
 - (2) 和書編著書に収録された論文
松本耿郎 (1989) 「言葉・存在・認識」 黒田壽郎 編『地域研究の方法と中東学』(111-113 頁) 三修社。
 - (3) 和文論文
神山四郎 (1989) 「福沢諭吉の西洋理解」『異文化コミュニケーション研究』1 号、20-21 頁。
 - (4) 翻訳書
ホール、E. T. (國弘正雄 訳) (1966) 『沈黙のことば』 南雲堂。
 - (5) 洋書単行本
Strunk, W., Jr., & White, E. B. (1979). *The elements of style* (3rd ed.). New York: Macmillan.
 - (6) 洋書編著書に収録された論文
Gurman, A. S., & Kniskern, D. P. (1981). Family therapy outcome research: Knowns and unknowns. In A. S. Gurman & D. P. Kniskern (Eds.), *Handbook of family therapy* (pp. 742-775). New York: Brunner/Mazel.
 - (7) 欧文論文
Paivio, A. (1975). Perceptual comparisons through the mind's eye. *Memory & Cognition*, 3, 635-647.
 - (8) 著者・編者が複数の場合
佐伯彰一・芳賀徹 編 (1987) 『外国人による日本論の名著』 中央公論社。
古田暁 監修、石井敏・岡部朗一・久米昭元 (1987) 『異文化コミュニケーション』 有斐閣。
ベイトソン、G.・ロイシュ、J. (佐藤悦子・ボスバーグ、R. 訳) (1995) 『精神のコミュニケーション』 新思索社。

執筆者

- 游 仲 獻 (亜細亞大学教授、国際経済学)
小山 慎治 (電気通信大学留学生センター非常勤講師、異文化コミュニケーション論)
川島 浩美 (獨協大学大学院博士前期課程修了生、異文化コミュニケーション論)
上原 麻子 (広島大学大学院教授、異文化コミュニケーション論)
灘光 洋子 (城西国際大学講師、異文化コミュニケーション論)
坂内 知子 (神田外語大学非常勤講師、ロシア文化史)
藤巻 光浩 (アイオワ大学大学院博士課程在学生、レトリック学)
前田 尚子 (神田外語大学非常勤講師、コミュニケーション論)

Authors

- YU Chunghsun** (Professor, Asia University, International Economics)
KOYAMA Shinji (Lecturer, International Student Center, The University of Electro-Communications, Intercultural Communication)
KAWASHIMA Hiromi (MA at Dokkyo University, Intercultural Communication)
UEHARA Asako (Professor, Graduate School of Hiroshima University, Intercultural Communication)
NADAMITSU Yoko (Assistant Professor, Josai International University, Intercultural Communication)
BANNAI Tomoko (Lecturer, Kanda University of International Studies, History of Russian Culture)
FUJIMAKI Mitsuhiro (Graduate Student at the University of Iowa, Rhetorical Studies)
MAEDA Naoko (Lecturer, Kanda University of International Studies, Communication)

編集委員会

石井 敏 (獨協大学教授)

石井 米雄 (神田外語大学学長、異文化コミュニケーション研究所所長)

上原 麻子 (広島大学大学院教授)

岡部 朗一 (南山大学教授)

久米 昭元 (立教大学教授)

高崎 望 (異文化コミュニケーション研究所教授)

遠山 淳 (桃山学院大学教授)

平井 一弘 (大妻女子大学教授)

和田 純 (異文化コミュニケーション研究所副所長)

Editorial Board

ISHII Satoshi (Professor, Dokkyo University)

ISHII Yoneo (President, Kanda University of International Studies, Director, Intercultural Communication Institute)

UEHARA Asako (Professor, Graduate School of Hiroshima University)

OKABE Roichi (Professor, Nanzan University)

KUME Teruyuki (Professor, Rikkyo University)

TAKASAKI Nozomu (Professor, Intercultural Communication Institute)

TOYAMA Jun (Professor, St. Andrew's University)

HIRAI Kazuhiro (Professor, Otsuma Women's University)

WADA Jun (Associate Director, Intercultural Communication Institute)

短信:

- 2001年4月1日より、当研究所所長には和田純(神田外語大学教授)が就任します。また、研究員として、新たに榎本智子と奥島美夏(同大学専任講師)が参加します。
- 当研究所の蔵書約5千冊をオンラインで検索することが可能となりました。当研究所のホームページ(<http://www.kuis.ac.jp/icci/>)からご利用下さい。
- また、蔵書を分類収録した『蔵書目録』を刊行しました。関係機関には寄贈いたしますので、ご活用下さい。
- 当研究所では、今後、ホームページとEメールの積極的な活用を行います。ニュースレターの配信や各種のご案内などをすばやく行う「Eメールリスト」へのご加入を募っておりますので、当研究所のホームページから、ぜひとも皆様のEメールアドレスをご登録ください。将来的には、この「Eメールリスト」を通じて、研究情報の交流などを行えるようにもしたいと考えています。
- 21世紀の最初の号となる本号より、表紙デザインを一新しました。デザイナーは猪瀬悦美氏です。

2000年度異文化コミュニケーション研究所スタッフ

所長	石井 米雄
副所長	和田 純
教授	高崎 望
客員教授	西山 和夫
研究員	児玉 順栄
運営スタッフ	藤本 益美 伊藤 和江 中臺 忍

異文化コミュニケーション研究 第13号

2001年3月 発行

発行所 神田外語大学

異文化コミュニケーション研究所

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1

Tel/Fax: 043 (273) 2324

E-Mail: icci@kanda.kuis.ac.jp

印刷所 研究社印刷株式会社